



第4走で区間1位の走りを見せた藤澤蒼弥さん

話題

ピックアップ

まちのニュース

皆さんからの情報をお寄せください。
企画財政課広報広聴係(☎・内線1202)

西根中会心の走りで入賞

75回目の盛岡市内一周継走大会

第75回盛岡市内一周継走は4月17日、県営運動公園陸上競技場を発着点とする周回コースで行われ、西根中が男子3位、女子4位と入賞を果たしました。

長山璃久さんは「選手一人一人が練習に真剣に取り組む、西中らしいレースができた」と振り返り、遠藤莉帆さんは「次の大会では、4位以上を目標に頑張りたい」と意気込みを示しました。

男女ともに次に控える地区駅伝と県駅伝に向け、さらなる飛躍を目指し練習に励んでいます。



アンカーにたすきをつなぐため、力走する伊藤楓華さん



引き手に導かれ、勢いよく運搬車から駆け出す

新緑へ駆け牧草を食む

市営牧野で放牧開始

市営長久保牧野は5月24日、今期の放牧を開始。この日は約200頭の乳用牛が次々と運搬車で運び込まれ、検査や消毒を受けた後、元気に牧野へ駆け出しました。

預託した14頭の放牧作業を見守った畠山義幸さん＝渋川開拓＝は「昨年までは上坊牧野に放牧していた。今年は長久保の牧草をたくさん食べて足腰が強い大きな牛になってほしい」と成長に期待を込めました。

市営牧野は本年度より指定管理となり、新岩手農業協同組合が管理運営しています。



ステージイベントや屋台の出店で賑わいをみせる不動の滝まつり(5月3日、桜松公園)



姿を見せ始めた八幡平ドラゴンアイを見に、多くの観光客が訪れる(5月29日、八幡平頂上付近の鏡沼)



杉の子・森の子こども園交通安全教室を開催(5月16日、杉の子こども園園庭)



真剣な表情でバックホー操作。音と力強さにびっくり

触れてみて力強さを実感

田頭小学校の児童が建設機械の操作体験

市建設業協同組合は4月25日、建設業に興味・関心をもってもらおうと、(株)高建工業と(有)工藤管工をスタッフに田頭小で体験学習を開催しました。

5、6年生16人がミニバックホー操作や距離を測定するトータルステーションなどの操作に挑戦しました。転圧作業に使うコンバインドローラーに試乗した角掛歩君は「前に進むのはイメージどおりに操作できたけど、曲がりながら後ろに戻るのが難しかった」と奮闘しながらも楽しんで理解を深めました。



開催に万全を期すと力強く語る佐々木孝弘市長

冬の祭典に向け一致団結

いわて八幡平白銀国体市実行委員会を設立

特別国民体育大会冬季大会スキー競技会いわて八幡平白銀国体市実行委員会が4月27日、設立総会・第1回総会を開きました。

県スキー連盟会長ら関係者74人が出席。同会事務局から開催準備の報告を受け、基本方針や事業計画・予算などを審議しました。

令和5年2月17日(金)から20日(月)までの4日間の日程で、全国から約1,800人の参加者が見込まれています。

滞在しながら仕事に集中

新安比温泉静流閣が一部施設をリニューアル

新安比温泉静流閣(橋本雅彦社長)は4月23日、滞在しながら仕事がしやすいように一部施設を改装オープン。客室の一部はビジネス仕様とし、会議用テーブルなどを備えた共同利用スペースを整備。ビジネスマンと地元企業とのマッチングサービスも開始しました。

橋本駿取締役は「コロナ禍の中、どこにいても仕事ができる環境に改装することができた。訪れるビジネスマンと地元企業を結び、新たな事業創出や地域課題の解決ができるよう支援したい」と力を込めました。



防音性を高め、テレビ会議などリモートワークに対応

鍵かけ備えはしっかりと

荒屋地区振興協議会が鍵かけモデル地区に

鍵かけモデル地区指定書交付式は4月26日、岩手警察署で行われ、荒屋地区振興協議会(大森力男会長)に指定書が交付されました。

同地区は、市内でも人の出入りが多い地区のため住民の鍵かけ意識の向上を図り、自主防犯能力の引き上げが必要と判断され指定を受けました。

大森会長は、「スキーの国内最大行事である国体も予定されており、チラシの配布や講習会を行い、啓発をしていきたい」と決意を述べました。



岩手警察署長から指定書の交付を受ける大森会長



スピードアップにつながる、さまざまな基本動作を練習

狙うは徒競走で一等賞

市内3地区でこどもかけっこ教室を開催

こどもかけっこ教室(市体育協会主催)は5月5、11の両日、市総合運動公園体育館など市内3会場で開かれ、西根会場には33人が参加しました。

多くの子どもへの指導実績がある講師の西館敦さんは「アイスクリームを舐めるように腕を交互に振って」など、楽しませる説明に見本を交えて指導しました。

参加した梶本凜生さん(松野小1年)は「床をバン!と蹴るようにしたら速く走れた」とコツをつかんだ様子で「お兄ちゃんに勝ちたい」と意気込んでいました。



緊張しながら足浴に取り組む西根一中生

直接触れて学ぶ看護の心

病院で実際のケアを学ぶ

市立病院は5月11日、ふれあい看護体験を行い、市内外出身の中高生8人が参加。看護の仕事について理解を深めました。

生徒たちは看護師ユニフォームに着替え、院内見学をした後、看護師の指導を受けながら職員が患者役となり足浴や血圧測定の体験をしました。

西根中3年の澤尻眞由佳さんは「想像より大変だと感じたが、感謝される仕事でやりがいがある。看護師を目指し頑張りたい」と将来を見据えました。

すなっぶギャラリー



交通死亡事故抑止継続1年6カ月の賞賛状が県警本部長から伝達(4月19日、市役所)



見事な花を咲かせ、連日多くの見物客が訪れた為内の一本桜(4月23日、野駄)



浅沢子ども神楽会の子どもたちが演目「虎の口」を披露(5月4日、浅沢神楽伝承館)



子どもたちの成長を願って約100匹のこいのぼりが掲げられる(5月1日～8日、松川下ノ橋付近)



4月21日で100歳を迎えられた高橋菊治さん＝中沢＝これからもお元気で(4月21日、自宅前)